

平成20年9月期 第1四半期財務・業績の概況

平成20年2月7日

上場会社名 ジョルダン株式会社 上場取引所 大証ヘラクレス G
 コード番号 3710 URL <http://www.jorudan.co.jp>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)佐藤 俊和
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員経営企画室長 (氏名)岩田 一輝 TEL (03) 5369-4051

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年9月期第1四半期の連結業績 (平成19年10月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月期第1四半期	742	3.9	145	△12.4	145	△12.5	81	△12.4
19年9月期第1四半期	714	28.7	166	1.7	166	1.5	92	7.3
19年9月期	2,874		647		649		345	

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年9月期第1四半期	15	49	—	—
19年9月期第1四半期	17	68	—	—
19年9月期	65	84	—	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年9月期第1四半期	2,541		2,127		82.2	397	71	
19年9月期第1四半期	2,219		1,830		80.7	341	06	
19年9月期	2,674		2,091		76.4	389	22	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年9月期第1四半期	△0		△21		△34		1,196	
19年9月期第1四半期	—		—		—		—	
19年9月期	430		△426		△51		1,253	

(注) 第1四半期の連結キャッシュ・フローの状況は平成20年9月期第1四半期から開示を始めたため、平成19年9月期第1四半期は記載しておりません。

2. 平成20年9月期の連結業績予想 (平成19年10月1日～平成20年9月30日)

平成19年11月8日発表の中間期及び通期の連結業績予想に変更はありません。

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	1,650	15.2	325	△5.9	325	△6.1	180	△3.1	34	27
通期	3,350	16.5	720	11.2	720	10.9	400	15.7	76	15

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成基準：中間連結財務諸表作成基準

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：無

(4) 公認会計士等の関与：有

四半期財務諸表については、大阪証券取引所のニッポン・ニュー・マーケット「ヘラクレス」に関する有価証券上場規程の特例の取扱い別添に定める「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく意見表明のための手続きを受けております。

4. 個別業績の概要（平成19年10月1日～平成19年12月31日）

(1) 個別経営成績（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月期第1四半期	699	11.1	150	△8.0	154	△6.3	90	△2.5
19年9月期第1四半期	630	18.8	163	△0.1	164	△3.8	92	△4.4
19年9月期	2,580		606		622		351	

	1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭
20年9月期第1四半期	17	21
19年9月期第1四半期	17	66
19年9月期	66	98

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年9月期第1四半期	2,445	2,107	86.2	401	16
19年9月期第1四半期	2,090	1,794	85.9	341	63
19年9月期	2,542	2,053	80.8	390	95

5. 平成20年9月期の個別業績予想（平成19年10月1日～平成20年9月30日）

平成19年11月8日発表の中間期及び通期の個別業績予想に変更はありません。

（％表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	1,520	20.2	295	△9.6	305	△8.3	170	△5.8	32	36
通期	3,050	18.2	645	6.3	660	6.1	370	5.2	70	44

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績等は、今後の経済情勢、市場動向に関わるリスクや不確定要因等により変動する可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期（平成19年10月1日～平成19年12月31日）におけるわが国経済は、金融資本市場の変動や原油価格の動向等に留意する必要があるものの、設備投資や輸出・生産の増加等により、景気は回復してまいりました。

情報通信業界におきましては、企業のソフトウェア投資はおおむね横ばいで推移しているものの、情報サービス業の売上高は前年同四半期（平成18年10月1日～平成18年12月31日）と比べ増加傾向にあり、今後のソフトウェア・情報サービス需要については、先行きは比較的良好と言える状況となっております。また、ブロードバンド化を含め、インターネット環境の普及が着実に進展しております。特に携帯電話につきましては、当第1四半期末（平成19年12月末）にはインターネット接続の契約数が8,700万件を超える等、インターネット端末として広く浸透しております。

当社グループにおきましても、携帯電話向けに提供いたしております「乗換案内NEXT」及び無料版「乗換案内」の検索回数は合計で月間1億回に達する等、インターネットでの更なる事業展開の基盤を確立してまいりました。

このような環境の中で、当第1四半期における当社グループの売上高は742,164千円（前年同四半期比3.9%増）、営業利益は145,944千円（前年同四半期比12.4%減）、経常利益は145,786千円（前年同四半期比12.5%減）、四半期純利益は81,370千円（前年同四半期比12.4%減）という経営成績となりました。

売上高につきましては、主として、乗換案内事業セグメントにおける売上高が697,994千円（前年同四半期比9.6%増）と順調に推移したことの影響が、それ以外のセグメントにおける売上高の減少の影響を上回ったことにより、前年同四半期と比べやや増加いたしました。また、営業利益につきましては、乗換案内事業セグメントにおいては前年同四半期と比べ増加しておりますが、それ以外のセグメントにおいては利益の獲得に至っておらず、全体としては前年同四半期と比べ減少いたしました。これにより経常利益及び四半期純利益につきましても、前年同四半期と比べ減少いたしております。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

（乗換案内事業）

乗換案内事業は全体として、売上高・営業利益ともに順調な推移となりました。

携帯電話向けの事業につきましては、携帯電話向け有料サービスである「乗換案内NEXT」は順調に会員数が増加しており、前年同四半期末（平成18年12月末）には約44.5万人でありましたが、当第1四半期末（平成19年12月末）には51万人を超えております。その結果、売上高も前年同四半期と比べ大きく増加しております。また、広告につきましては、携帯電話向け無料版「乗換案内」へのアクセスは増加しておりますが、クライアントの獲得が伸び悩み、売上高は減少しております。

「乗換案内」のパソコン向け製品につきましては、前年同四半期と比べ売上高が減少いたしております。これは主に、顧客との直接契約によるバージョンアップの販売が減少しているためであります。

「乗換案内イントラネット3PLUS」等の法人向け製品の売上高につきましては、ほぼ前年同四半期並みとなりました。

旅行関連事業に関しましては、パソコン向けインターネット版「乗換案内」及び携帯電話向け「乗換案内NEXT」及び無料版「乗換案内」の利用者等に対して、旅行商品の販売を実施しており、売上高は前年同四半期と比べ大きく増加しております。

以上の結果、売上高697,994千円（前年同四半期比9.6%増）、営業利益262,114千円（前年同四半期比8.0%増）となりました。

（マルチメディア事業）

マルチメディア事業では、従来から携帯電話向けゲーム「ハムスター倶楽部」等の提供を行っており、その売上高は、ほぼ前年同四半期並みとなっております。各種メディアによる映像コンテンツの提供等につきましては事業の見直しを図っており、売上高は前年同四半期と比べ減少しております。その他、家庭用ゲームソフト（ニンテンドーDS向け）や、3DCG音楽アニメーションDVDの販売の開始等を当連結会計年度中に予定しておりますが、当第1四半期においては費用が先行して発生しており、全体として利益の獲得には至っておりません。

以上の結果、売上高14,034千円（前年同四半期比52.0%減）、営業損失39,804千円（前年同四半期は28,719千円の損失）となりました。

（その他）

受託ソフトウェア開発及び情報関連機器リース等につきましては、ソフトウェア開発の受注が伸び悩み、前年同四半期と比べ売上高が減少していることから、営業損失が発生しております。

以上の結果、売上高33,000千円（前年同四半期比37.4%減）、営業損失16,410千円（前年同四半期は8,468千円の利益）となりました。

なお、上記の事業の種類別セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を相殺しておりません。また、営業利益は、配賦不能営業費用及び内部取引による営業費用の控除前の数値であり、合計は連結営業利益と一致しておりません。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産の状況

当第1四半期末における財政状態は、前連結会計年度末（平成19年9月末）と比較しますと、資産は132,786千円減の2,541,974千円、負債は168,956千円減の414,502千円、純資産は36,170千円増の2,127,471千円となりました。

資産は、流動資産につきましては、136,881千円減の2,124,880千円となりました。これは主に、現金及び預金が53,533千円減の1,521,010千円、受取手形及び売掛金が60,318千円減の510,341千円、繰延税金資産が32,451千円減の39,083千円となったこと等によるものであります。受取手形及び売掛金が減少しているのは、主に季節変動によるものであります。繰延税金資産が減少しているのは、主に賞与引当金、未払事業税及び連結子会社の繰越欠損金に係る繰延税金資産の認識額の減少等によるものであります。

固定資産につきましては、4,095千円増の417,094千円となりました。これは、有形固定資産が4,193千円減の142,654千円、無形固定資産が3,716千円増の83,604千円、及び投資その他の資産が4,572千円増の190,835千円となったことによるものであります。固定資産につきましては引き続き有形固定資産及び無形固定資産等の取得を行っておりますが、同時に償却が進んでいる結果、大きな変動はありません。

負債は、流動負債につきましては、166,457千円減の381,162千円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が12,383千円減の147,405千円、未払法人税等が126,535千円減の44,750千円、未払消費税等が11,130千円減の16,523千円、賞与引当金が36,966千円減の21,533千円となったこと等によるものであります。

す。未払法人税等及び未払消費税等が減少しているのは、それぞれ法人税等及び消費税等の支払いによるものであります。賞与引当金が減少しているのは、賞与の支払いによるものであります。

固定負債につきましては、2,499千円減の33,340千円となりました。これは、長期借入金の返済によるものであります。

純資産は、株主資本につきましては、44,601千円増の2,089,038千円となりました。これは、四半期純利益81,370千円が、剰余金の配当36,768千円を上回った影響で、利益剰余金が44,601千円増の1,528,477千円となったことによるものであります。

少数株主持分につきましては、8,431千円減の38,433千円となりました。これは、少数株主損失の発生等に伴うものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における連結ベースの現金および現金同等物は、前連結会計年度末と比べ56,833千円減の1,196,507千円となりました。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは702千円の支出となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が146,533千円、減価償却費が17,683千円、売上債権の増減額が60,318千円となったこと等の合計と、賞与引当金の増減額がマイナス36,966千円、仕入債務の増減額がマイナス12,383千円、未払消費税等の増減額がマイナス11,130千円、法人税等の支払額が167,791千円となったこと等の合計がほぼ同じであったことによる結果0に近くなったものであります。売上債権の増減額の発生原因は、主に季節変動であります。賞与引当金の増減額がマイナスとなったのは、賞与の支払いによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは21,949千円の支出となりました。これは主に、定期預金の預入による支出が13,300千円、無形固定資産の取得による支出が14,880千円となったこと等の合計が、定期預金の払戻による収入10,000千円を上回ったことによるものであります。無形固定資産の取得による支出の内訳は、主に自社開発の市場販売目的のソフトウェアの取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは34,038千円の支出となりました。これは、長期借入金の返済による支出が2,499千円、配当金の支払額が31,539千円となったことによるものであります。配当金の支払額については、1株当たり配当金を平成19年9月期には7円としたこと等による金額であります。

3. 業績予想に関する定性的情報

業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

科 目	注記 番号	前年同四半期末 (平成19年9月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年9月期 第1四半期末)	増 減		(参考)前期末 (平成19年9月期末)
		金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金		1,284,200	1,521,010	236,810	18.4	1,574,544
2 受取手形及び売掛金	※3	456,842	510,341	53,499	11.7	570,660
3 たな卸資産		14,584	8,304	△6,280	△43.1	5,935
4 繰延税金資産		58,539	39,083	△19,455	△33.2	71,534
5 その他		25,242	48,326	23,083	91.4	41,401
6 貸倒引当金		△1,690	△2,187	△497	29.4	△2,315
流動資産合計		1,837,719	2,124,880	287,160	15.6	2,261,761
II 固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	※1	28,808	35,814	7,006	24.3	36,436
(2) 機械装置及び運搬具		4,523	3,219	△1,304	△28.8	3,466
(3) 工具器具備品		35,299	53,220	17,921	50.8	56,544
(4) 土地	※1	50,400	50,400	—	—	50,400
有形固定資産合計		119,030	142,654	23,623	19.8	146,848
2 無形固定資産						
(1) ソフトウェア		50,301	76,178	25,876	51.4	73,685
(2) その他		22,933	7,426	△15,506	△67.6	6,202
無形固定資産合計		73,234	83,604	10,369	14.2	79,887
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券		32,990	31,577	△1,412	△4.3	31,577
(2) 敷金保証金		127,197	132,787	5,589	4.4	130,739
(3) 繰延税金資産		20,649	22,120	1,470	7.1	19,595
(4) その他		8,967	4,350	△4,617	△51.5	4,350
投資その他の資産合計		189,804	190,835	1,030	0.5	186,262
固定資産合計		382,069	417,094	35,024	9.2	412,998
資産合計		2,219,789	2,541,974	322,184	14.5	2,674,760

科 目	注記 番号	前年同四半期末 (平成19年9月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年9月期 第1四半期末)	増 減		(参考)前期末 (平成19年9月期末)
		金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
(負債の部)						
I 流動負債						
1 支払手形及び買掛金		113,384	147,405	34,020	30.0	159,788
2 短期借入金		11,000	11,000	—	—	11,000
3 一年以内返済予定 長期借入金	※1	20,143	9,996	△10,147	△50.4	9,996
4 未払費用		52,381	35,093	△17,288	△33.0	32,645
5 未払法人税等		53,573	44,750	△8,823	△16.5	171,285
6 未払消費税等		18,765	16,523	△2,241	△11.9	27,654
7 賞与引当金		19,300	21,533	2,233	11.6	58,500
8 役員賞与引当金		3,750	3,175	△575	△15.3	10,650
9 返品調整引当金		11,808	3,950	△7,858	△66.5	5,850
10 その他		44,580	87,735	43,154	96.8	60,251
流動負債合計		348,687	381,162	32,474	9.3	547,620
II 固定負債						
1 長期借入金	※1	40,376	33,340	△7,036	△17.4	35,839
固定負債合計		40,376	33,340	△7,036	△17.4	35,839
負債合計		389,063	414,502	25,438	6.5	583,459
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金		277,375	277,375	—	—	277,375
2 資本剰余金		284,375	284,375	—	—	284,375
3 利益剰余金		1,230,915	1,528,477	297,561	24.2	1,483,875
4 自己株式		△1,188	△1,188	—	—	△1,188
株主資本合計		1,791,477	2,089,038	297,561	16.6	2,044,436
II 少数株主持分		39,248	38,433	△815	△2.1	46,864
純資産合計		1,830,725	2,127,471	296,745	16.2	2,091,300
負債純資産合計		2,219,789	2,541,974	322,184	14.5	2,674,760

(2) 四半期連結損益計算書

科 目	注記 番号	前年同四半期 (平成19年9月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年9月期 第1四半期)	増 減		(参考)前期 (平成19年9月期)
		金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
I 売上高		714,251	742,164	27,913	3.9	2,874,767
II 売上原価		340,512	394,766	54,253	15.9	1,372,390
売上総利益		373,738	347,398	△26,340	△7.0	1,502,376
返品調整引当金戻入額		11,530	5,850	△5,680	△49.3	11,530
返品調整引当金繰入額		11,808	3,950	△7,858	△66.5	5,850
差引売上総利益		373,460	349,298	△24,162	△6.5	1,508,056
III 販売費及び一般管理費	※	206,863	203,354	△3,509	△1.7	860,462
営業利益		166,597	145,944	△20,653	△12.4	647,594
IV 営業外収益		465	101	△364	△78.2	3,872
1 受取利息		20	95	74	369.2	1,401
2 受取配当金		—	—	—	—	750
3 為替差益		102	—	△102	△100.0	—
4 消費税簡易課税差額収入		342	—	△342	△100.0	1,407
5 雑収入		0	6	5	1,620.1	313
V 営業外費用		368	259	△108	△29.5	2,058
1 支払利息		368	181	△186	△50.7	465
2 保険解約損		—	—	—	—	1,210
3 為替差損		—	50	50	—	382
4 消費税簡易課税差額損失		—	27	27	—	—
経常利益		166,694	145,786	△20,908	△12.5	649,408
VI 特別利益		—	2,000	2,000	—	—
1 知的財産権売却益		—	2,000	2,000	—	—
VII 特別損失		866	1,252	386	44.6	2,278
1 投資有価証券評価損		866	—	△866	△100.0	2,278
2 減損損失		—	1,252	1,252	—	—
税金等調整前 四半期(当期)純利益		165,828	146,533	△19,294	△11.6	647,129
法人税、住民税 及び事業税		52,427	43,518	△8,909	△17.0	283,400
法人税等調整額		17,432	29,926	12,494	71.7	5,491
少数株主利益又は 少数株主損失(△)		3,119	△8,281	△11,400	△365.5	12,428
四半期(当期)純利益		92,850	81,370	△11,479	△12.4	345,809

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(平成19年9月期第1四半期)

	株主資本					少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成18年9月30日残高	277,375	284,375	1,169,581	△1,188	1,730,143	36,129	1,766,272
当四半期中の変動額							
剰余金の配当(千円)			△31,516		△31,516		△31,516
四半期純利益(千円)			92,850		92,850		92,850
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)(千円)						3,119	3,119
当四半期中の変動額合計(千円)	—	—	61,334	—	61,334	3,119	64,453
平成18年12月31日残高(千円)	277,375	284,375	1,230,915	△1,188	1,791,477	39,248	1,830,725

当四半期(平成20年9月期第1四半期)

	株主資本					少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成19年9月30日残高	277,375	284,375	1,483,875	△1,188	2,044,436	46,864	2,091,300
当四半期中の変動額							
剰余金の配当(千円)			△36,768		△36,768		△36,768
四半期純利益(千円)			81,370		81,370		81,370
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)(千円)						△8,431	△8,431
当四半期中の変動額合計(千円)	—	—	44,601	—	44,601	△8,431	36,170
平成19年12月31日残高(千円)	277,375	284,375	1,528,477	△1,188	2,089,038	38,433	2,127,471

(参考) 前期(平成19年9月期)

	株主資本					少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成18年9月30日残高	277,375	284,375	1,169,581	△1,188	1,730,143	36,129	1,766,272
連結会計年度中の変動額							
剰余金の配当(千円)			△31,516		△31,516		△31,516
当期純利益(千円)			345,809		345,809		345,809
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)(千円)						10,734	10,734
連結会計年度中の変動額合計(千円)	—	—	314,293	—	314,293	10,734	325,028
平成19年9月30日残高(千円)	277,375	284,375	1,483,875	△1,188	2,044,436	46,864	2,091,300

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区 分	注記 番号	当四半期 (平成20年9月期 第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
		金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期(当期)純利益		146,533	647,129
2 減価償却費		17,683	89,845
3 貸倒引当金の増減額(減少:△)		△128	595
4 返品調整引当金の増減額(減少:△)		△1,900	△5,680
5 賞与引当金の増減額(減少:△)		△36,966	11,920
6 役員賞与引当金の増減額(減少:△)		△7,475	△4,350
7 受取利息及び受取配当金		△95	△2,151
8 支払利息		181	465
9 売上債権の増減額(増加:△)		60,318	△82,620
10 前受金の増減額(減少:△)		6,557	12,670
11 たな卸資産の増減額(増加:△)		△2,369	6,073
12 仕入債務の増減額(減少:△)		△12,383	17,282
13 前渡金の増減額(増加:△)		△3,634	△2,262
14 未払費用の増減額(減少:△)		2,448	△8,351
15 未払消費税等の増減額(減少:△)		△11,130	4,974
16 その他		9,533	△2,043
小計		167,175	683,497
17 利息及び配当金の受取額		95	2,151
18 利息の支払額		△181	△465
19 法人税等の支払額		△167,791	△255,086
営業活動によるキャッシュ・フロー		△702	430,096
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 定期預金の預入による支出		△13,300	△323,205
2 定期預金の払戻による収入		10,000	16,002
3 有形固定資産の取得による支出		△3,578	△50,356
4 無形固定資産の取得による支出		△14,880	△66,634
5 連結子会社株式の追加取得による支出		△144	△2,002
6 その他		△47	△726
投資活動によるキャッシュ・フロー		△21,949	△426,922
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 長期借入金の返済による支出		△2,499	△70,072
2 長期借入による収入		—	50,000
3 配当金の支払額		△31,539	△30,953
財務活動によるキャッシュ・フロー		△34,038	△51,025
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		△142	△315
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)		△56,833	△48,167
VI 現金及び現金同等物の期首残高		1,253,341	1,301,508
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	※	1,196,507	1,253,341

(5) 注記事項

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	前年同四半期 (平成19年9月期第1四半期)	当四半期 (平成20年9月期第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
1 連結の範囲に関する事項	<p>(1) 連結子会社の数及び主要な連結子会社の名称 連結子会社の数 3社 連結子会社の名称 コンパスティービー株式会社 ゼストプロ株式会社 有限会社プロセス</p> <p>(2) 主要な非連結子会社の名称等 株式会社ジェイ・オフタイム 連結の範囲から除いた理由 非連結子会社は小規模であり、総資産、売上高、四半期純損益及び利益剰余金（持分に見合う額）等は、いずれも四半期連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。 なお、株式会社ジェイ・オフタイムは、平成18年12月13日付で解散し、四半期連結決算日現在清算中であります。</p>	<p>(1) 連結子会社の数及び主要な連結子会社の名称 同左</p> <p>(2) 主要な非連結子会社の名称等 非連結子会社はありません。</p>	<p>(1) 連結子会社の数及び主要な連結子会社の名称 同左</p> <p>(2) 主要な非連結子会社の名称等 同左</p>

項目	前年同四半期 (平成19年9月期第1四半期)	当四半期 (平成20年9月期第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
2 持分法の適用に関する事項	<p>(1) 持分法を適用した非連結子会社及び関連会社の数 持分法を適用した非連結子会社及び関連会社はありません。</p> <p>(2) 持分法を適用しない非連結子会社及び関連会社のうち主要な会社の名称等 非連結子会社 株式会社ジェイ・オフタイム 持分法を適用しない理由 持分法非適用会社は、四半期純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり重要性がないため、持分法の適用を行っておりません。 なお、株式会社ジェイ・オフタイムは、平成18年12月13日付けで解散し、四半期連結決算日現在清算中であります。</p>	非連結子会社及び関連会社はありません。	同左
3 連結子会社の（四半期）決算日等に関する事項	<p>四半期決算日が四半期連結決算日と異なる場合の内容等 連結子会社のうちゼストプロ株式会社及び有限会社プロセスの第1四半期決算日は10月31日であります。 四半期連結財務諸表の作成にあたっては、ゼストプロ株式会社及び有限会社プロセスについては、同第1四半期決算日現在の財務諸表を使用しております。四半期連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。</p>	<p>四半期決算日が四半期連結決算日と異なる場合の内容等 同左</p>	<p>決算日が連結決算日と異なる場合の内容等 連結子会社のうちゼストプロ株式会社及び有限会社プロセスの決算日は7月31日であります。 連結財務諸表の作成にあたっては、ゼストプロ株式会社及び有限会社プロセスについては、同決算日現在の財務諸表を使用しております。連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。</p>

項目	前年同四半期 (平成19年9月期第1四半期)	当四半期 (平成20年9月期第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
4 会計処理基準に関する事項	<p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法</p> <p>イ 有価証券 その他有価証券 時価のないもの 移動平均法による 原価法</p> <p>ロ たな卸資産 商品、製品、仕掛品 個別法に基づく原 価法 原材料 最終仕入原価法に 基づく原価法</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の 減価償却の方法</p> <p>イ 有形固定資産 定率法 但し、建物（建物 附属設備は除く）に ついては、定額法を 採用しております。 なお、耐用年数及び 残存価額について は、法人税法に規定 する方法と同一の基 準によっておりま す。</p> <p>ロ 無形固定資産 市場販売目的のソフ トウェア 販売可能な見込有 効期間（3年以内） に基づく定額法 自社利用目的のソフ トウェア 社内における見込 利用可能期間（5 年）に基づく定額 法</p> <p>(3) 重要な引当金の計上基 準</p> <p>イ 貸倒引当金 債権の貸倒による 損失に備えるため、 一般債権については 貸倒実績率により、 貸倒懸念債権等特定 の債権については個 別に回収可能性を検 討して回収不能見込 額を計上しておりま す。</p>	<p>(1) 重要な資産の評価基準 及び評価方法</p> <p>イ 有価証券 その他有価証券 時価のないもの 同左</p> <p>ロ たな卸資産 商品、製品、仕掛品 同左 原材料 同左</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の 減価償却の方法</p> <p>イ 有形固定資産 同左</p> <p>ロ 無形固定資産 市場販売目的のソフ トウェア 同左 自社利用目的のソフ トウェア 同左</p> <p>(3) 重要な引当金の計上基 準</p> <p>イ 貸倒引当金 同左</p>	<p>(1) 重要な資産の評価基準 及び評価方法</p> <p>イ 有価証券 その他有価証券 時価のないもの 同左</p> <p>ロ たな卸資産 製品、仕掛品 個別法に基づく原 価法 原材料 同左</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の 減価償却の方法</p> <p>イ 有形固定資産 同左</p> <p>ロ 無形固定資産 市場販売目的のソフ トウェア 同左 自社利用目的のソフ トウェア 同左</p> <p>(3) 重要な引当金の計上基 準</p> <p>イ 貸倒引当金 同左</p>

項目	前年同四半期 (平成19年9月期第1四半期)	当四半期 (平成20年9月期第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
	<p>ロ 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため支給見込額に基づき計上しております。</p> <p>ハ 役員賞与引当金 役員に対して支給する賞与の支出に充てるため支給見込額に基づき計上しております。</p> <p>ニ 返品調整引当金 製品の返品による損失に備えるため、過去の返品実績率に基づく返品損失見込額を計上しております。</p> <p>(4) 重要なリース取引の処理方法 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>(5) その他四半期連結財務諸表作成のための重要な事項 消費税等の会計処理 税抜処理によっております。</p>	<p>ロ 賞与引当金 同左</p> <p>ハ 役員賞与引当金 同左</p> <p>ニ 返品調整引当金 同左</p> <p>(4) 重要なリース取引の処理方法 同左</p> <p>(5) その他四半期連結財務諸表作成のための重要な事項 消費税等の会計処理 同左</p>	<p>ロ 賞与引当金 同左</p> <p>ハ 役員賞与引当金 同左</p> <p>ニ 返品調整引当金 同左</p> <p>(4) 重要なリース取引の処理方法 同左</p> <p>(5) その他連結財務諸表作成のための重要な事項 消費税等の会計処理 同左</p>
<p>5 四半期連結キャッシュ・フロー計算書（連結キャッシュ・フロー計算書）における資金の範囲</p>	<p>—————</p>	<p>手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。</p>	<p>同左</p>

会計処理の変更

前年同四半期 (平成19年9月期第1四半期)	当四半期 (平成20年9月期第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
<p>(売上高の計上方法)</p> <p>従来、旅券販売につきましては、取扱高を売上高に計上する方法で会計処理をおこなっておりましたが、旅券取扱高が増加し重要性が増していることから、旅券販売の取引実態を勘案し、より明瞭に表示するため手数料相当分を売上高に計上する方法に変更いたしました。これにより、従来の方法によった場合に比較して、売上高及び売上原価がそれぞれ48,846千円減少しておりますが、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。</p> <p>また、セグメント情報に与える影響については、(セグメント情報)注記事項に記載のとおりであります。</p>	<p>_____</p>	<p>(売上高の計上方法)</p> <p>従来、旅券販売につきましては、取扱高を売上高に計上する方法で会計処理をおこなっておりましたが、旅券取扱高が増加し重要性が増していることから、旅券販売の取引実態を勘案し、より明瞭に表示するため手数料相当分を売上高に計上する方法に変更いたしました。これにより、従来の方法によった場合に比較して、売上高及び売上原価がそれぞれ191,311千円減少しておりますが、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益に与える影響はありません。</p> <p>また、セグメント情報に与える影響については、(セグメント情報)注記事項に記載のとおりであります。</p> <p>(固定資産の減価償却の方法)</p> <p>当連結会計年度から法人税法の改正(「所得税法等の一部を改正する法律」(平成19年3月30日 法律第6号)及び「法人税法施行令の一部を改正する政令」(平成19年3月30日 政令第83号))に伴い、平成19年4月1日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。</p> <p>これによる損益に与える影響は軽微であります。</p> <p>また、セグメント情報に与える影響については、(セグメント情報)注記事項に記載のとおりであります。</p>

追加情報

前年同四半期 (平成19年9月期第1四半期)	当四半期 (平成20年9月期第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
	<p>(固定資産の減価償却の方法)</p> <p>当第1四半期連結会計期間から法人税法の改正（「所得税法等の一部を改正する法律」（平成19年3月30日 法律第6号）及び「法人税法施行令の一部を改正する政令」（平成19年3月30日 政令第83号））に伴い、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち償却可能額までの償却が終了しているものについては、残存簿価を5年間で均等償却しております。</p> <p>これによる損益に与える影響は軽微であります。</p>	

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

前年同四半期末 (平成19年9月期第1四半期末)	当四半期末 (平成20年9月期第1四半期末)	(参考) 前期末 (平成19年9月期末)
<p>※1 担保に供している資産及びこれに対応する債務は次のとおりであります。</p> <p>担保に供している資産</p> <p>建物及び構築物 23,207千円(帳簿価額)</p> <p>土地 50,400千円(帳簿価額)</p> <p>合計 73,607千円(帳簿価額)</p> <p>上記に対応する債務</p> <p>一年以内返済予定 8,508千円</p> <p>長期借入金 35,176千円</p> <p>合計 43,684千円</p>		
<p>※2 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p>71,388千円</p>	<p>※2 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p>98,751千円</p>	<p>※2 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p>92,377千円</p>
<p>※3 四半期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。</p> <p>なお、当四半期の末日は金融機関の休日であったため、次の四半期末日満期手形が四半期末残高に含まれております。</p> <p>受取手形 1,575千円</p>		<p>※3 期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。</p> <p>なお、当連結会計年度の末日は金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が期末残高に含まれております。</p> <p>受取手形 668千円</p>

（四半期連結損益計算書関係）

前年同四半期 （平成19年9月期第1四半期）	当四半期 （平成20年9月期第1四半期）	（参考）前期 （平成19年9月期）
※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。	※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。	※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。
役員報酬 24,120千円	役員報酬 21,076千円	役員報酬 97,900千円
給与手当 44,644千円	給与手当 49,046千円	給与手当 205,038千円
賞与引当金 繰入額 9,329千円	賞与引当金 繰入額 9,147千円	賞与引当金 繰入額 31,969千円
役員賞与 引当金繰入額 3,750千円	役員賞与 引当金繰入額 3,025千円	役員賞与 引当金繰入額 10,650千円
通信費 12,527千円	通信費 9,423千円	通信費 39,050千円
広告宣伝費 31,498千円	広告宣伝費 19,528千円	広告宣伝費 102,187千円
減価償却費 2,734千円	減価償却費 4,488千円	減価償却費 17,191千円
地代家賃 9,779千円	地代家賃 9,406千円	地代家賃 40,165千円
貸倒引当金 繰入額 1,270千円	貸倒引当金 繰入額 1,562千円	貸倒引当金 繰入額 1,919千円
支払手数料 31,130千円	支払手数料 36,040千円	支払手数料 131,756千円

（四半期連結株主資本等変動計算書関係）

前年同四半期（平成19年9月期第1四半期）

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当第1四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	5,255,000	—	—	5,255,000

2 自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当第1四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	2,333	—	—	2,333

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 （千円）	1株当たり配当額 （円）	基準日	効力発生日
平成18年12月22日 定時株主総会	普通株式	31,516	6.00	平成18年9月30日	平成18年12月25日

当四半期(平成20年9月期第1四半期)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当第1四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	5,255,000	—	—	5,255,000

2 自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当第1四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	2,333	—	—	2,333

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成19年12月21日 定時株主総会	普通株式	36,768	7.00	平成19年9月30日	平成19年12月25日

(参考) 前期(平成19年9月期)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	5,255,000	—	—	5,255,000

2 自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	2,333	—	—	2,333

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成18年12月22日 定時株主総会	普通株式	31,516	6.00	平成18年9月30日	平成18年12月25日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成19年12月21日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	36,768	7.00	平成19年9月30日	平成19年12月25日

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当四半期 (平成20年9月期第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び預金勘定 1,521,010千円 預入期間が3ヶ月超の定期預金 Δ 324,503千円 <hr/> 現金及び現金同等物 1,196,507千円	※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び預金勘定 1,574,544千円 預入期間が3ヶ月超の定期預金 Δ 321,203千円 <hr/> 現金及び現金同等物 1,253,341千円

(リース取引関係)

前年同四半期 (平成19年9月期第1四半期)	当四半期 (平成20年9月期第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)																								
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 1 借主側 (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び四半期末残高相当額 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>四半期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有形固定資産 (工具器具備品)</td> <td>3,715</td> <td>2,229</td> <td>1,486</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	四半期末残高相当額 (千円)	有形固定資産 (工具器具備品)	3,715	2,229	1,486	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 1 借主側 (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び四半期末残高相当額 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>四半期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有形固定資産 (工具器具備品)</td> <td>3,686</td> <td>1,831</td> <td>1,855</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	四半期末残高相当額 (千円)	有形固定資産 (工具器具備品)	3,686	1,831	1,855	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 1 借主側 (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有形固定資産 (工具器具備品)</td> <td>3,686</td> <td>1,647</td> <td>2,039</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	有形固定資産 (工具器具備品)	3,686	1,647	2,039
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	四半期末残高相当額 (千円)																							
有形固定資産 (工具器具備品)	3,715	2,229	1,486																							
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	四半期末残高相当額 (千円)																							
有形固定資産 (工具器具備品)	3,686	1,831	1,855																							
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																							
有形固定資産 (工具器具備品)	3,686	1,647	2,039																							
(2) 未経過リース料四半期末残高相当額 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1年以内</td> <td>768千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>799千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,567千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年以内	768千円	1年超	799千円	合計	1,567千円	(2) 未経過リース料四半期末残高相当額 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1年以内</td> <td>748千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>1,190千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,939千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年以内	748千円	1年超	1,190千円	合計	1,939千円	(2) 未経過リース料期末残高相当額 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1年以内</td> <td>740千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>1,380千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,121千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年以内	740千円	1年超	1,380千円	合計	2,121千円						
1年以内	768千円																									
1年超	799千円																									
合計	1,567千円																									
1年以内	748千円																									
1年超	1,190千円																									
合計	1,939千円																									
1年以内	740千円																									
1年超	1,380千円																									
合計	2,121千円																									
(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>204千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>185千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>16千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	204千円	減価償却費相当額	185千円	支払利息相当額	16千円	(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>204千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>184千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>21千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	204千円	減価償却費相当額	184千円	支払利息相当額	21千円	(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>816千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>769千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>81千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	816千円	減価償却費相当額	769千円	支払利息相当額	81千円						
支払リース料	204千円																									
減価償却費相当額	185千円																									
支払利息相当額	16千円																									
支払リース料	204千円																									
減価償却費相当額	184千円																									
支払利息相当額	21千円																									
支払リース料	816千円																									
減価償却費相当額	769千円																									
支払利息相当額	81千円																									
(4) 減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。	(4) 減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。	(4) 減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。																								

前年同四半期 (平成19年9月期第1四半期)	当四半期 (平成20年9月期第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)																																																						
<p>2 貸主側</p> <p>(1) リース物件の取得価額、減価償却累計額及び四半期末残高</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額 (千円)</th> <th>減価償却 累計額 (千円)</th> <th>四半期末 残高 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有形固定 資産 (工具器 具備品)</td> <td>12,212</td> <td>8,107</td> <td>4,104</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料四半期末残高相当額</p> <table> <tr> <td>1年以内</td> <td>33,593千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>14,290千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>47,883千円</td> </tr> </table> <p>(注) 未経過リース料四半期末残高相当額は、未経過リース料四半期末残高及び見積残存価額の残高の合計額が営業債権の四半期末残高等に占める割合が低いいため、受取利子込み法により算定しております。</p> <p>(3) 受取リース料及び減価償却費</p> <table> <tr> <td>受取リース料</td> <td>10,448千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td>495千円</td> </tr> </table>		取得価額 (千円)	減価償却 累計額 (千円)	四半期末 残高 (千円)	有形固定 資産 (工具器 具備品)	12,212	8,107	4,104	1年以内	33,593千円	1年超	14,290千円	合計	47,883千円	受取リース料	10,448千円	減価償却費	495千円	<p>2 貸主側</p> <p>(1) リース物件の取得価額、減価償却累計額及び四半期末残高</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額 (千円)</th> <th>減価償却 累計額 (千円)</th> <th>四半期末 残高 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有形固定 資産 (工具器 具備品)</td> <td>12,212</td> <td>9,859</td> <td>2,352</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料四半期末残高相当額</p> <table> <tr> <td>1年以内</td> <td>28,477千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>11,350千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>39,828千円</td> </tr> </table> <p>(注) 未経過リース料四半期末残高相当額は、未経過リース料四半期末残高及び見積残存価額の残高の合計額が営業債権の四半期末残高等に占める割合が低いいため、受取利子込み法により算定しております。</p> <p>(3) 受取リース料及び減価償却費</p> <table> <tr> <td>受取リース料</td> <td>9,380千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td>266千円</td> </tr> </table>		取得価額 (千円)	減価償却 累計額 (千円)	四半期末 残高 (千円)	有形固定 資産 (工具器 具備品)	12,212	9,859	2,352	1年以内	28,477千円	1年超	11,350千円	合計	39,828千円	受取リース料	9,380千円	減価償却費	266千円	<p>2 貸主側</p> <p>(1) リース物件の取得価額、減価償却累計額及び期末残高</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額 (千円)</th> <th>減価償却 累計額 (千円)</th> <th>期末残高 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有形固定 資産 (工具器 具備品)</td> <td>12,212</td> <td>9,593</td> <td>2,618</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料期末残高相当額</p> <table> <tr> <td>1年以内</td> <td>25,707千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>6,501千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>32,208千円</td> </tr> </table> <p>(注) 未経過リース料期末残高相当額は、未経過リース料期末残高及び見積残存価額の残高の合計額が営業債権の期末残高等に占める割合が低いいため、受取利子込み法により算定しております。</p> <p>(3) 受取リース料及び減価償却費</p> <table> <tr> <td>受取リース料</td> <td>39,395千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td>1,981千円</td> </tr> </table>		取得価額 (千円)	減価償却 累計額 (千円)	期末残高 (千円)	有形固定 資産 (工具器 具備品)	12,212	9,593	2,618	1年以内	25,707千円	1年超	6,501千円	合計	32,208千円	受取リース料	39,395千円	減価償却費	1,981千円
	取得価額 (千円)	減価償却 累計額 (千円)	四半期末 残高 (千円)																																																					
有形固定 資産 (工具器 具備品)	12,212	8,107	4,104																																																					
1年以内	33,593千円																																																							
1年超	14,290千円																																																							
合計	47,883千円																																																							
受取リース料	10,448千円																																																							
減価償却費	495千円																																																							
	取得価額 (千円)	減価償却 累計額 (千円)	四半期末 残高 (千円)																																																					
有形固定 資産 (工具器 具備品)	12,212	9,859	2,352																																																					
1年以内	28,477千円																																																							
1年超	11,350千円																																																							
合計	39,828千円																																																							
受取リース料	9,380千円																																																							
減価償却費	266千円																																																							
	取得価額 (千円)	減価償却 累計額 (千円)	期末残高 (千円)																																																					
有形固定 資産 (工具器 具備品)	12,212	9,593	2,618																																																					
1年以内	25,707千円																																																							
1年超	6,501千円																																																							
合計	32,208千円																																																							
受取リース料	39,395千円																																																							
減価償却費	1,981千円																																																							

(有価証券関係)

時価評価されていない有価証券

種類	前年同四半期末 (平成19年9月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年9月期 第1四半期末)	(参考) 前期末 (平成19年9月期末)
	四半期連結貸借対照表 計上額(千円)	四半期連結貸借対照表 計上額(千円)	連結貸借対照表 計上額(千円)
その他有価証券 非上場株式	32,990	31,577	31,577

(デリバティブ取引関係)

前年同四半期(平成19年9月期第1四半期)、当四半期(平成20年9月期第1四半期)及び(参考)前期(平成19年9月期)

いずれも該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

前年同四半期(平成19年9月期第1四半期)、当四半期(平成20年9月期第1四半期)及び(参考)前期(平成19年9月期)

いずれも該当事項はありません。

(企業結合等関係)

当四半期(平成20年9月期第1四半期)及び(参考)前期(平成19年9月期)

いずれも該当事項はありません。

（セグメント情報）

1 事業の種類別セグメント情報

前年同四半期（平成19年9月期第1四半期）

	乗換案内事業 （千円）	マルチ メディア事業 （千円）	その他 （千円）	計 （千円）	消去 又は全社 （千円）	連結 （千円）
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	635,822	29,240	49,188	714,251	—	714,251
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	925	4	3,525	4,455	(4,455)	—
計	636,747	29,244	52,713	718,706	(4,455)	714,251
営業費用	394,011	57,964	44,245	496,221	51,431	547,653
営業利益 又は営業損失(△)	242,735	△28,719	8,468	222,484	(55,886)	166,597

- (注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。
 2 各事業の主な製品等
 (1) 乗換案内事業……鉄道等の経路検索・運賃計算ソフトウェア「乗換案内」、各種旅行商品
 (2) マルチメディア事業……携帯電話向けゲーム、映像コンテンツ
 (3) その他……受託開発ソフトウェア、情報関連機器リース
 3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用55,886千円の主なものは、提出会社の総務部門等管理部門にかかる費用であります。
 4 「会計処理の変更」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間から、「売上高の計上方法」について会計処理の変更を行っております。これにより、当第1四半期連結会計期間の乗換案内事業における売上高及び営業費用が48,846千円減少しております。

当四半期（平成20年9月期第1四半期）

	乗換案内事業 （千円）	マルチ メディア事業 （千円）	その他 （千円）	計 （千円）	消去 又は全社 （千円）	連結 （千円）
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	697,840	14,034	30,289	742,164	—	742,164
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	154	—	2,711	2,865	(2,865)	—
計	697,994	14,034	33,000	745,029	(2,865)	742,164
営業費用	435,879	53,839	49,411	539,129	57,090	596,220
営業利益 又は営業損失(△)	262,114	△39,804	△16,410	205,899	(59,955)	145,944

- (注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。
 2 各事業の主な製品等
 (1) 乗換案内事業……鉄道等の経路検索・運賃計算ソフトウェア「乗換案内」、各種旅行商品
 (2) マルチメディア事業……携帯電話向けゲーム、映像コンテンツ
 (3) その他……受託開発ソフトウェア、情報関連機器リース
 3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用59,955千円の主なものは、提出会社の総務部門等管理部門にかかる費用であります。

（参考）前期（平成19年9月期）

	乗換案内事業 (千円)	マルチ メディア事業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,611,937	65,162	197,667	2,874,767	—	2,874,767
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,595	4	17,861	19,461	(19,461)	—
計	2,613,532	65,167	215,529	2,894,229	(19,461)	2,874,767
営業費用	1,629,639	183,442	184,534	1,997,616	229,556	2,227,172
営業利益 又は営業損失(△)	983,893	△118,274	30,995	896,613	(249,018)	647,594

（注）1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な製品等

- (1) 乗換案内事業……鉄道等の経路検索・運賃計算ソフトウェア「乗換案内」、各種旅行商品
- (2) マルチメディア事業……携帯電話向けゲーム、映像コンテンツ
- (3) その他……受託開発ソフトウェア、情報関連機器リース

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用249,018千円の主なものは、提出会社の総務部門等管理部門にかかる費用であります。

4 「会計処理の変更」に記載のとおり、当連結会計年度から、「売上高の計上方法」について会計処理の変更を行っております。これにより、当連結会計年度の乗換案内事業における売上高及び営業費用が191,311千円減少しておりますが、営業利益に与える影響はありません。

5 「会計処理の変更」に記載のとおり、当連結会計年度から、「固定資産の減価償却の方法」について会計処理の変更を行っております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

2 所在地別セグメント情報

前年同四半期（平成19年9月期第1四半期）、当四半期（平成20年9月期第1四半期）及び（参考）前期（平成19年9月期）

全セグメントの売上高の合計に占める「日本」の割合が、いずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

3 海外売上高

前年同四半期（平成19年9月期第1四半期）、当四半期（平成20年9月期第1四半期）及び（参考）前期（平成19年9月期）

海外売上高が、いずれも連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

（1株当たり情報）

項目	前年同四半期 (平成19年9月期第1四半期)	当四半期 (平成20年9月期第1四半期)	(参考)前期 (平成19年9月期)
1株当たり純資産額	341円06銭	397円71銭	389円22銭
1株当たり 四半期(当期)純利益 潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益	17円68銭 潜在株式がないため記載 していません。	15円49銭 同左	65円84銭 同左

（注） 算定上の基礎

1 1株当たり純資産額

項目	前年同四半期末 (平成19年9月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年9月期 第1四半期末)	(参考)前期末 (平成19年9月期末)
(四半期)連結貸借対照表の純資産の 部の合計額(千円)	1,830,725	2,127,471	2,091,300
(四半期)連結貸借対照表の純資産の 部の合計額から控除する金額 (千円)	39,248	38,433	46,864
うち少数株主持分(千円)	39,248	38,433	46,864
普通株式に係る純資産額(千円)	1,791,477	2,089,038	2,044,436
普通株式の発行済株式数(千株)	5,255	5,255	5,255
普通株式の自己株式数(千株)	2	2	2
1株当たり純資産額の算定に用いら れた普通株式の数(千株)	5,252	5,252	5,252

2 1株当たり四半期(当期)純利益

項目	前年同四半期 (平成19年9月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年9月期 第1四半期)	(参考)前期 (平成19年9月期)
(四半期)連結損益計算書上の四半期 (当期)純利益(千円)	92,850	81,370	345,809
普通株式に係る四半期(当期) 純利益(千円)	92,850	81,370	345,809
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	5,252	5,252	5,252

（重要な後発事象）

前年同四半期(平成19年9月期第1四半期)、当四半期(平成20年9月期第1四半期)及び(参考)前期
(平成19年9月期)

いずれも該当事項はありません。

6. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

科 目	注記 番号	前年同四半期末 (平成19年9月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年9月期 第1四半期末)	増 減		(参考)前期末 (平成19年9月期末)	
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金	※2	1,211,851	1,438,611	226,759	18.7	1,466,911	
2 受取手形		1,575	—	△1,575	△100.0	6,338	
3 売掛金		423,657	487,288	63,630	15.0	512,923	
4 商品		230	62	△168	△72.9	—	
5 製品		70	127	57	80.6	66	
6 原材料		323	442	119	36.9	442	
7 前渡金		3,225	25,286	22,061	684.0	21,651	
8 繰延税金資産		34,027	37,731	3,703	10.9	61,854	
9 短期貸付金		30,000	—	△30,000	△100.0	25,000	
10 その他		13,737	19,663	5,926	43.1	18,192	
11 貸倒引当金		△1,300	△1,730	△430	33.1	△1,690	
流動資産合計		1,717,399	2,007,484	290,084	16.9	2,111,690	
II 固定資産							
1 有形固定資産							
(1) 建物	※1	4,748	7,363	2,615	55.1	7,633	
(2) 車両運搬具		3,295	2,244	△1,051	△31.9	2,438	
(3) 工具器具備品		27,646	47,033	19,386	70.1	49,696	
有形固定資産合計		35,690	56,641	20,950	58.7	59,768	
2 無形固定資産							
(1) 特許権		3,229	1,979	△1,249	△38.7	2,291	
(2) ソフトウェア		49,881	75,887	26,005	52.1	73,358	
(3) 電話加入権		1,079	1,079	—	—	1,079	
(4) その他		—	3,729	3,729	—	618	
無形固定資産合計		54,189	82,675	28,485	52.6	77,347	
3 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	32,990	31,577	△1,412	△4.3	31,577		
(2) 関係会社株式	106,000	108,146	2,146	2.0	108,002		
(3) 敷金保証金	123,288	132,477	9,188	7.5	130,429		
(4) 繰延税金資産	20,616	22,110	1,493	7.2	19,581		
(5) その他	—	4,350	4,350	—	4,350		
投資その他の資産合計	282,895	298,661	15,766	5.6	293,940		
固定資産合計		372,775	437,978	65,202	17.5	431,056	
資産合計		2,090,175	2,445,462	355,287	17.0	2,542,747	

科 目	注記 番号	前年同四半期末 (平成19年9月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年9月期 第1四半期末)	増 減		(参考)前期末 (平成19年9月期末)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(負債の部)						
I 流動負債						
1 買掛金		108,813	140,032	31,219	28.7	150,163
2 未払費用		48,040	33,933	△14,107	△29.4	33,050
3 未払法人税等		52,039	44,588	△7,450	△14.3	164,981
4 未払消費税等		14,550	15,123	573	3.9	18,513
5 前受金		19,692	46,636	26,944	136.8	38,827
6 預り金		10,675	22,217	11,542	108.1	7,619
7 賞与引当金		16,980	18,563	1,583	9.3	55,500
8 役員賞与引当金		3,750	2,625	△1,125	△30.0	10,500
9 返品調整引当金		11,808	3,950	△7,858	△66.5	5,850
10 その他		9,364	10,641	1,276	13.6	4,210
流動負債合計		295,713	338,313	42,599	14.4	489,215
負債合計		295,713	338,313	42,599	14.4	489,215
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金		277,375	277,375	—	—	277,375
2 資本剰余金						
(1) 資本準備金		284,375	284,375	—	—	284,375
資本剰余金合計		284,375	284,375	—	—	284,375
3 利益剰余金						
(1) 利益準備金		3,600	3,600	—	—	3,600
(2) その他利益剰余金						
別途積立金		20,000	20,000	—	—	20,000
繰越利益剰余金		1,210,299	1,522,987	312,688	25.8	1,469,369
利益剰余金合計		1,233,899	1,546,587	312,688	25.3	1,492,969
4 自己株式		△1,188	△1,188	—	—	△1,188
株主資本合計		1,794,461	2,107,149	312,688	17.4	2,053,531
純資産合計		1,794,461	2,107,149	312,688	17.4	2,053,531
負債純資産合計		2,090,175	2,445,462	355,287	17.0	2,542,747

(2) 四半期損益計算書

科 目	注記 番号	前年同四半期 (平成19年9月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年9月期 第1四半期)	増 減		(参考)前期 (平成19年9月期)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
I 売上高		630,038	699,931	69,893	11.1	2,580,819
II 売上原価	※	289,311	365,183	75,872	26.2	1,210,485
売上総利益		340,726	334,748	△5,978	△1.8	1,370,333
返品調整引当金戻入額		11,530	5,850	△5,680	△49.3	11,530
返品調整引当金繰入額		11,808	3,950	△7,858	△66.5	5,850
差引売上総利益		340,448	336,648	△3,800	△1.1	1,376,013
III 販売費及び一般管理費	※	177,007	186,228	9,221	5.2	769,025
営業利益		163,441	150,419	△13,022	△8.0	606,988
IV 営業外収益		1,551	4,164	2,612	168.4	15,328
1 受取利息		19	410	390	1,980.8	1,795
2 受取配当金		—	—	—	—	750
3 受取事務代行手数料		571	1,142	571	100.0	4,000
4 受取経営指導料		857	2,571	1,714	200.0	8,571
5 雑収入		102	39	△63	△61.5	211
V 営業外費用		—	—	—	—	315
1 為替差損		—	—	—	—	315
経常利益		164,992	154,583	△10,409	△6.3	622,001
VI 特別利益		—	2,000	2,000	—	—
1 知的財産権売却益		—	2,000	2,000	—	—
VII 特別損失		866	1,252	386	44.6	2,278
1 投資有価証券評価損		866	—	△866	△100.0	2,278
2 減損損失		—	1,252	1,252	—	—
税引前四半期(当期) 純利益		164,126	155,330	△8,795	△5.4	619,722
法人税、住民税 及び事業税		50,892	43,350	△7,541	△14.8	274,209
法人税等調整額		20,483	21,593	1,109	5.4	△6,307
四半期(当期)純利益		92,750	90,386	△2,363	△2.5	351,820

(3) 四半期株主資本等変動計算書

前年同四半期(平成19年9月期第1四半期)

	株主資本							純資産合計
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
			利益準備金	その他利益剰余金				
				別途積立金	繰越利益剰余金			
平成18年9月30日 残高(千円)	277,375	284,375	3,600	20,000	1,149,065	△1,188	1,733,226	1,733,226
当四半期中の変動額								
剰余金の配当(千円)					△31,516		△31,516	△31,516
四半期純利益(千円)					92,750		92,750	92,750
当四半期中の変動額 合計(千円)	—	—	—	—	61,234	—	61,234	61,234
平成18年12月31日 残高(千円)	277,375	284,375	3,600	20,000	1,210,299	△1,188	1,794,461	1,794,461

当四半期(平成20年9月期第1四半期)

	株主資本							純資産合計
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
			利益準備金	その他利益剰余金				
				別途積立金	繰越利益剰余金			
平成19年9月30日 残高(千円)	277,375	284,375	3,600	20,000	1,469,369	△1,188	2,053,531	2,053,531
当四半期中の変動額								
剰余金の配当(千円)					△36,768		△36,768	△36,768
四半期純利益(千円)					90,386		90,386	90,386
当四半期中の変動額 合計(千円)	—	—	—	—	53,618	—	53,618	53,618
平成19年12月31日 残高(千円)	277,375	284,375	3,600	20,000	1,522,987	△1,188	2,107,149	2,107,149

(参考) 前期(平成19年9月期)

	株主資本							純資産合計
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
			利益準備金	その他利益剰余金				
				別途積立金	繰越利益剰余金			
平成18年9月30日 残高(千円)	277,375	284,375	3,600	20,000	1,149,065	△1,188	1,733,226	1,733,226
事業年度中の変動額								
剰余金の配当(千円)					△31,516		△31,516	△31,516
当期純利益(千円)					351,820		351,820	351,820
事業年度中の変動額 合計(千円)	—	—	—	—	320,304	—	320,304	320,304
平成19年9月30日 残高(千円)	277,375	284,375	3,600	20,000	1,469,369	△1,188	2,053,531	2,053,531

(4) 注記事項

四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項

項目	前年同四半期 (平成19年9月期第1四半期)	当四半期 (平成20年9月期第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
1 資産の評価基準及び評価方法	<p>(1) 有価証券 子会社株式 移動平均法による原価法 その他有価証券 時価のないもの 移動平均法による原価法</p> <p>(2) たな卸資産 商品、製品 個別法に基づく原価法 原材料 最終仕入原価法に基づく原価法</p>	<p>(1) 有価証券 子会社株式 同左 その他有価証券 時価のないもの 同左</p> <p>(2) たな卸資産 商品、製品 同左 原材料 同左</p>	<p>(1) 有価証券 子会社株式 同左 その他有価証券 時価のないもの 同左</p> <p>(2) たな卸資産 製品 個別法に基づく原価法 原材料 同左</p>
2 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法 なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。</p> <p>(2) 無形固定資産 特許権 定額法 市場販売目的のソフトウェア 販売可能な見込有効期間(3年以内)に基づく定額法 自社利用目的のソフトウェア 社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法</p>	<p>(1) 有形固定資産 同左</p> <p>(2) 無形固定資産 特許権 同左 市場販売目的のソフトウェア 同左 自社利用目的のソフトウェア 同左</p>	<p>(1) 有形固定資産 同左</p> <p>(2) 無形固定資産 特許権 同左 市場販売目的のソフトウェア 同左 自社利用目的のソフトウェア 同左</p>

項目	前年同四半期 (平成19年9月期第1四半期)	当四半期 (平成20年9月期第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
3 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討して回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため支給見込額に基づき計上しております。</p> <p>(3) 役員賞与引当金 役員に対して支給する賞与の支出に充てるため支給見込額に基づき計上しております。</p> <p>(4) 返品調整引当金 製品の返品による損失に備えるため、過去の返品実績率に基づく返品損失見込額を計上しております。</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 同左</p> <p>(3) 役員賞与引当金 同左</p> <p>(4) 返品調整引当金 同左</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 同左</p> <p>(3) 役員賞与引当金 同左</p> <p>(4) 返品調整引当金 同左</p>
4 その他(四半期)財務諸表作成のための基本となる重要な事項	消費税等の会計処理 税抜処理によっております。	消費税等の会計処理 同左	消費税等の会計処理 同左

会計処理の変更

前年同四半期 (平成19年9月期第1四半期)	当四半期 (平成20年9月期第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
<p>(売上高の計上方法)</p> <p>従来、旅券販売につきましては、取扱高を売上高に計上する方法で会計処理をおこなっていましたが、旅券取扱高が増加し重要性が増していることから、旅券販売の取引実態を勘案し、より明瞭に表示するため手数料相当分を売上高に計上する方法に変更いたしました。これにより、従来の方法によった場合に比較して、売上高及び売上原価がそれぞれ48,846千円減少しておりますが、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響はありません。</p>	<p>—————</p>	<p>(売上高の計上方法)</p> <p>従来、旅券販売につきましては、取扱高を売上高に計上する方法で会計処理をおこなっていましたが、旅券取扱高が増加し重要性が増していることから、旅券販売の取引実態を勘案し、より明瞭に表示するため手数料相当分を売上高に計上する方法に変更いたしました。これにより、従来の方法によった場合に比較して、売上高及び売上原価がそれぞれ191,311千円減少しておりますが、営業利益、経常利益及び税引前当期純利益に与える影響はありません。</p> <p>(固定資産の減価償却の方法)</p> <p>当事業年度から法人税法の改正（「所得税法等の一部を改正する法律」（平成19年3月30日 法律第6号）及び「法人税法施行令の一部を改正する政令」（平成19年3月30日 政令第83号））に伴い、平成19年4月1日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。</p> <p>これによる損益に与える影響は軽微であります。</p>

追加情報

前年同四半期 (平成19年9月期第1四半期)	当四半期 (平成20年9月期第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
	<p>(固定資産の減価償却の方法)</p> <p>当第1四半期会計期間から法人税法の改正（「所得税法等の一部を改正する法律」（平成19年3月30日法律第6号）及び「法人税法施行令の一部を改正する政令」（平成19年3月30日政令第83号））に伴い、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち償却可能額までの償却が終了しているものについては、残存簿価を5年間で均等償却しております。</p> <p>これによる損益に与える影響は軽微であります。</p>	

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

前年同四半期末 (平成19年9月期第1四半期末)	当四半期末 (平成20年9月期第1四半期末)	(参考) 前期末 (平成19年9月期末)
<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p style="text-align: right;">55,432千円</p> <p>※2 四半期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。</p> <p>なお、当四半期の末日は金融機関の休日であったため、次の四半期末日満期手形が四半期末残高に含まれております。</p> <p>受取手形 1,575千円</p>	<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p style="text-align: right;">78,012千円</p> <p>※2 期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。</p> <p>なお、当事業年度の末日は金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が期末残高に含まれております。</p> <p>受取手形 668千円</p>	<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p style="text-align: right;">72,704千円</p> <p>※2 期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。</p> <p>なお、当事業年度の末日は金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が期末残高に含まれております。</p> <p>受取手形 668千円</p>

（四半期損益計算書関係）

前年同四半期 (平成19年9月期第1四半期)	当四半期 (平成20年9月期第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年9月期)
※ 減価償却実施額	※ 減価償却実施額	※ 減価償却実施額
有形固定資産 3,035千円	有形固定資産 5,649千円	有形固定資産 20,307千円
無形固定資産 6,279千円	無形固定資産 9,551千円	無形固定資産 29,308千円
合計 9,315千円	合計 15,201千円	合計 49,615千円

（四半期株主資本等変動計算書関係）

前年同四半期(平成19年9月期第1四半期)

1 自己株式に関する事項

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当第1四半期 会計期間末
普通株式(株)	2,333	—	—	2,333

当四半期(平成20年9月期第1四半期)

1 自己株式に関する事項

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当第1四半期 会計期間末
普通株式(株)	2,333	—	—	2,333

(参考) 前期(平成19年9月期)

1 自己株式に関する事項

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当事業年度末
普通株式(株)	2,333	—	—	2,333

（リース取引関係）

前年同四半期(平成19年9月期第1四半期)、当四半期(平成20年9月期第1四半期)及び(参考)前期(平成19年9月期)

いずれも該当事項はありません。

（有価証券関係）

前年同四半期末(平成19年9月期第1四半期末)、当四半期末(平成20年9月期第1四半期末)及び(参考)前期末(平成19年9月期末)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

（重要な後発事象）

前年同四半期(平成19年9月期第1四半期)、当四半期(平成20年9月期第1四半期)及び(参考)前期(平成19年9月期)

いずれも該当事項はありません。